

森を活かし 楽しむためには

背景写真：名立区入向平のブナ林

里山には、薪、山菜、きのこ、クラフト、子育て、アウトドアなど「森の活かし方」次第で人々を魅了できる可能性があります。今回の取組では、里山の現状と可能性を知り、活かし方を考え、その魅力に触れることで、関心を持つきっかけを作ります。

<定員>

22日：70名
23日：50名

<申込>

下記申込方法
のとおり

里山シンポジウム

2022 10/22 (土)

時間 14：00～16：30
会場 リージョンプラザ上越

【第1部】 基調講演

「森の活かし方を考える」



かみたに
紙谷 智彦 氏
新潟大学名誉教授
新潟県森林審議会会長

かつて山間地域の生活と文化を支えていた森の価値を高め、今こそ求められています。そのためには、市民目線で里山の森林資源を活かした取組の輪を広げることが必要です。本講演では、里山のブナ林を育成し、活用する取組「スノービーチプロジェクト」の事例を紹介しながら、森の活かし方について考えます。

【第2部】 パネルディスカッション

「上越でできる里山の活用とは」



牛田 光則 氏
上越やまぎと暮らし応援団



久保 埜 光夫 氏
不動生産森林組合



松川 菜々子 氏
NPO法人かみえちご
山里ファン倶楽部



小菅 江美 氏
NPO法人緑とくらしの学校

里山の魅力発見ツアー

10/23 (日)

時間 7：30～14：00
会場 名立区入向平 (いりむぎのたいら)

上越市最高峰の不動山のふもとに広がるブナ林で
ブナ林の散策・炭の窯出し・薪割り

などを体験しながら、里山の魅力に触れます。

体験後には、ブナの原木を菌床にして育てた“ナメコ”を
使用した地元手作りの「ナメコ汁」を堪能します。

普段の生活では味わえない森の世界をお楽しみください。

※会場へは、マイクロバスで移動する予定です。詳細については後日ご案内します。
※新型コロナウイルスの感染状況により、中止または開催内容を変更する場合があります。

参加費

1人200円
(保険料)
※23日のみ



申込方法

<専用フォームの場合>
上越市HPの申込フォーム
からお願いします。



<電話の場合>
025-520-5759
(農林水産整備課)

締切
10/12 (水)